

臨床工学部

1. スタッフ構成

- 山師 定(腎糖尿病センター長、臨床工学部長)
- 久枝 正実(担当係長)
- ＜透析室係＞
- 谷口 亜弓、鍋谷 里奈、吉田 美咲、河野 大輝、桑尾 芽依、西村 彩香、金谷 有花、秋田 源輝
- ＜手術部・ICU 係＞
- 稲荷 慎太郎、西田 美穂、益田 夏季、湯岑 葵、築山 信哉
- ＜心臓カテーテル室係＞
- 一色 翼、天野 雄司、河野 洋輝、村上 莉沙、坂東 利紗、真鍋 涼
- 会計年度任用職員:5名
- CE 補助スタッフ:5名

2. 認定資格取得

資格名	資格取得者
医療機器センター透析技術認定士	西田美穂、稲荷慎太郎、谷口亜弓、鍋谷里奈、和氣千里
日本体外循環技術医学会体外循環技術認定士	久枝正実、天野雄司、西田美穂、一色翼
医療機器センター3学会合同呼吸療法認定士	天野雄司、河野洋輝、湯岑葵
日本麻酔科学会周術期管理チーム認定臨床工学技士	天野雄司
日本心血管インターベンション治療学会 ITE 心血管インターベンション技師	稲荷慎太郎、一色翼、河野洋輝
透析技能検定 1 級	谷口亜弓
日本不整脈心電学会心電図検定 1 級	一色翼
日本不整脈心電学会心電図検定 2 級	河野大輝
日本科学技術連盟 QC サークル指導士	天野雄司
日本不整脈心電学会植込み型心臓デバイス認定士	一色翼、村上莉沙
日本医療機器学会臨床 ME 専門認定士	稲荷慎太郎

3. 運営方針

(1) 業務を安全・確実に行う

生命維持管理装置の操作および保守点検を確実にを行い、専門技術者であることを認識し、最善の努力を払って業務を遂行します。

(2) 医療機器管理業務を充実させる

医療機器の中央管理業務を推進し、保守管理業務を行い、故障時に迅速な対応をするために、院内で補修できるように努めます。

(3) チーム医療に積極的に参加する

医師をはじめ看護師、その他の医療関係職種と緊密に連携し、医療チームの一員として、質の高い医療を確保することに努めます。

(4) 院内外への情報発信と教育を充実させる

ホームページコンテンツを充実させ、医療機器に必要な情報を発信するとともに、定期的に研修会を開催・受講し、スキルアップを図ります。

4. 実績

(1) 医療機器管理業務

- ・ 2020年3月から引き続きCOVID-19患者入院に伴い、7階西病棟にて中央管理医療機器貸出、返却の特別運用を実施しました。
- ・ 2022年2・6・8・12月、CE補助スタッフにて4半期毎の電動ベッド修理データ集計の報告および使用上の注意喚起を看護長会で実施しました。
- ・ 2022年8月、全部署対象にシリンジポンプ(TOP-S500)の運用を開始しました。

■ 各機器保守点検台数

	技士保守 点検台数	メーカー保守 点検台数
輸液ポンプ	15,421	0
シリンジポンプ	9,046	0
人工呼吸器	792	28
除細動器	135	0
低圧持続吸引器	740	0
IABP	41	6
電気メス	26	0
PCPS	70	3
ドリップアイ	2,189	0
フットポンプ	131	0

■ 中央管理機器保有台数

中央管理機器	台数
輸液ポンプ	414
低圧持続吸引器	36
シリンジポンプ	374
経腸栄養ポンプ	12
ドリップアイ	56
フットポンプ	126

■ 中央管理機器貸出および返却回数

- ・ 貸出:29,343回
- ・ 返却:29,058回

■ 講習会・研修会

- ・ 新人看護師研修講師:2回

- ・ 研修医研修講師:1回
- ・ 医療安全トピックス研修会:1回
- ・ 院内医療機器取扱説明会開催:30回

(2) 手術室業務

2022年11月より婦人科ロボット支援手術(子宮全摘術)において、手術支援ロボットの導入が開始しました。急速輸液装置「SL One」を導入し、大量出血に対応できる装置が導入されました。

■ 手術室対応業務件数

手術室業務	2021	2022
ナビゲーション業務	201	214
手術支援ロボット業務	301	201
自己血回収装置操作業務	32	34
神経モニタリング(脳外・整形)	156	145
TAVI(経皮的大動脈弁置換術)	92	86

■ 心臓血管外科手術業務件数

人工心肺関連業務	2021	2022
人工心肺手術総数	140	128
うち緊急手術	41	45
Off-Pump CABG	34	29

(3) 心臓カテーテル室業務

■ 心臓カテーテル室対応件数

	2021	2022
心臓カテーテル室総対応数	1,161	1,223
うち PCI	288	312
うちデバイス挿入・交換	129	130
うちリード抜去	7	5
うちアブレーション業務	148	174
うち頸動脈ステント留置術(CAS)	9	5
うち PTA	52	53
ペースメーカー外来	1,000	1,046
遠隔モニタリング	—	387

(4) 透析室、ICU における血液浄化関連業務

透析室業務:透析用水水質検査(1回/週)

閉塞性動脈硬化症患者の末梢血液循環の改善を導き難治性潰瘍を治療することを目的に使用する LDL 吸着療法(吸着器:レオカーナ)を導入、開始しました。

■ 血液浄化関連業務件数

治療法	2021	2022
CHDF	209	122
HD	3,484	4,158
On Line HDF	10,117	9,972
PE	89	78
DFPP	10	12
PMX	2	2
腹水濾過濃縮	1	2
LDL 吸着	0	12
GCAP	18	15
末梢血幹細胞採取	15	16

■ 研修会・講習会開催

開催日	内容	対象	参加
4月4日	1年次研修医オリエンテーション	研修医	17名
6月13日	新規採用シリンジポンプ勉強会	化学療法室	7名
6月13日	新規採用シリンジポンプ勉強会	内視鏡室	10名
6月13日	新規採用シリンジポンプ勉強会	ICU	14名
6月14日	新規採用シリンジポンプ勉強会	NICU	5名
6月14日	新規採用シリンジポンプ勉強会	救命 HCU	11名
6月14日	新規採用シリンジポンプ勉強会	10階西病棟	13名
6月14日	新規採用シリンジポンプ勉強会	11階西病棟	11名
6月14日	新規採用シリンジポンプ勉強会	救命 ICU	11名
6月15日	新規採用シリンジポンプ勉強会	救命 HCU	9名
6月15日	新規採用シリンジポンプ勉強会	9階西病棟	12名
6月16日	新規採用シリンジポンプ勉強会	7階西病棟	7名
6月17日	新規採用シリンジポンプ勉強会	9階東病棟	10名
6月17日	新規採用シリンジポンプ勉強会	12階西病棟	12名
6月20日	新規採用シリンジポンプ勉強会	6階人工透析室	16名
6月20日	新規採用シリンジポンプ勉強会	外来部門	33名
6月21日	新規採用シリンジポンプ勉強会	10階東病棟	22名
6月27日	新規採用シリンジポンプ勉強会	6階東病棟	11名
6月27日	新規採用シリンジポンプ勉強会	12階東病棟	14名
6月27日	患者管理無痛法用輸液ポンプ(CADD Legacy)勉強会	医師、 看護師、 薬剤師	14名
6月28日	新規採用シリンジポンプ勉強会	救命 HCU	10名
6月29日	新規採用シリンジポンプ勉強会	5階産科病棟	22名
7月1日	新規採用シリンジポンプ勉強会	全部署	12名
7月4日	患者管理無痛法用輸液ポンプ(CADD Legacy)勉強会	医師、 看護師、 薬剤師	13名
7月6日	輸液ポンプ勉強会	リハビリテーション部	19名
7月8日	新規採用シリンジポンプ勉強会	5階小児病棟	10名
7月12日	新規採用シリンジポンプ勉強会	8階西病棟	19名
7月12日	2022年新規採用看護職員第2期研修	看護師	62名
7月14日	新規採用シリンジポンプ勉強会	11階東病棟	17名
7月21日	新規採用シリンジポンプ勉強会	6階西病棟	20名
10月25日	ネーザルハイフロー勉強会	12階西病棟	17名
11月1日	医療安全トピックス研修	全部署	不明
12月16日	2022年新規採用看護職員第3期研修	看護師	52名

5. 2023年度目標

- (1) 医療機器の取り扱いを安全・確実に行います
 - ・ 方法:定期的な研修会・勉強会を開催します。
 - ・ 年度初めに研修会・勉強会スケジュールを作成します
 - ・ 対象者:臨床工学技士、看護師、医師、病院スタッフ
- (2) 業務の手技・運用方法の効率化を検討します
 - ・ 方法:手技および運用方法を再検討し、業務の効率化を

図ります。

- (3) 医師・看護師業務のタスクシフト/シェアを検討します
- ・ 方法:運営委員会や検討会等で協議していきます。

6. 学術関係

(1) 学会発表および講演

1. 一色翼. 心室中隔穿孔症例へECPELLA 使用経験した1例. 第33回日本体外循環技術医学会四国地方会. 愛媛 (2022.7.23)
2. 谷口亞弓. 選択的血漿交換療法の導入を経験して. 第32回愛媛人工透析研究会. 愛媛 (2022.8.27)